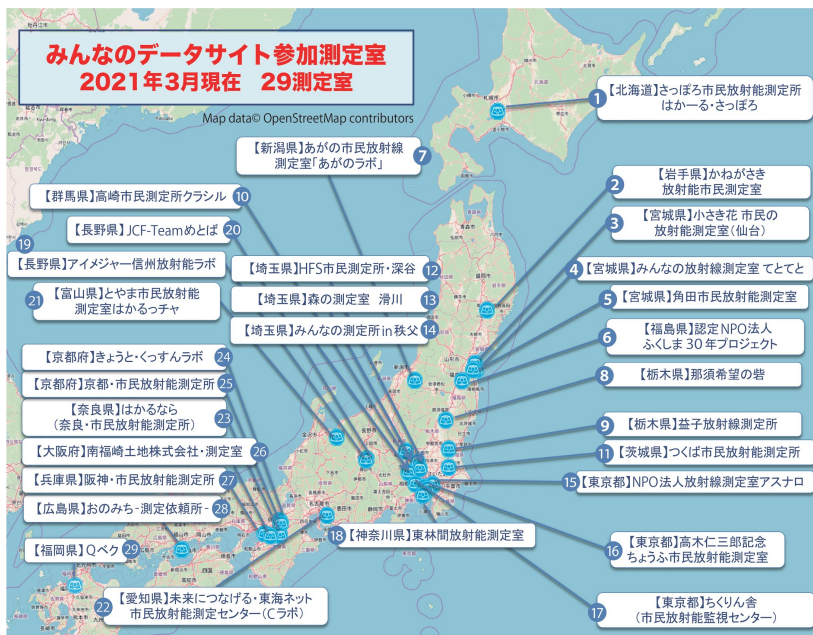


# 自民党PTによる食品基準値緩和提言に関する資料

2021年6月 みんなのデータサイトまとめ

## 「みんなのデータサイト」 <https://minnanods.net> とは

東京電力福島第一原発事故を契機に生まれた日本で最大の市民放射能測定室のネットワーク団体。全国約30の市民測定室が加盟し、食品・土壌などの測定結果を集積するデータベース「みんなのデータサイト」を運営している。



独自に東日本17都県の土壌3,400ヶ所を採取・測定した結果をまとめた書籍『図説・17都県放射能測定マップ+読み解き集』はシリーズ累計2万部を発行。原発事故後、多くの食品測定を継続し、17,000件以上のデータを公開してきたが、ここ数年は特に長期的に放射性セシウムの影響がなくなる、山菜、きのこなどの測定を集中して行なって来た。



## 2020年春、独自の測定調査によりコシアブラ（山菜）から全22検体中 6件（27%）で基準値超えを検出

「ふくしま30年プロジェクト」が、個人売買通販サイト（ヤフオク！、メルカリ等）からコシアブラを購入し、放射能測定を実施したところ、100 Bq/kg基準値超えを多数検出。

2020年度ヤフオク！・メルカリ・楽天市場で購入したコシアブラの放射能測定結果

No.	サイト	品名	採取県	採取地域	購入日(予約日)	測定日	セシウム137	セシウム134	放射性セシウム	特記事項		
1	メルカリ	コシアブラ	群馬県 新潟県		5月30日	6月3日	367	10.7	22.8	7.78	390	出荷制限地域で採取 正確な採取場所は不明
2	ヤフオク!	コシアブラ	山形県		5月5日	5月17日	154	3.84	9.4	3.03	163	
3	メルカリ	コシアブラ	山形県	米沢市	5月9日	5月15日	139	2.63	8.10	2.27	147	
4	メルカリ	コシアブラ	山形県	東根市	5月16日	5月22日	132	3.51	7.15	3.23	139	
5	ヤフオク!	コシアブラ	山形県	東村山郡山辺町	3月29日	5月4日	102	3.44	6.68	3.15	109	
6	楽天市場	コシアブラ	長野県	下高井郡山ノ内町	6月9日	6月13日	96.4	1.50	4.62	1.36	101	
7	メルカリ	コシアブラ	山形県		5月11日	5月21日	78.7	1.70	5.08	1.48	83.8	
8	メルカリ	コシアブラ	新潟県		5月17日	5月21日	75.1	2.24	3.20	2.12	78.3	
9	メルカリ	コシアブラ	山形県		5月28日	5月29日	69.4	1.42	3.48	1.40	72.9	
10	ヤフオク!	コシアブラ	山形県	西村山郡	5月4日	5月4日	56.0	0.83	3.20	0.75	59.2	
11	メルカリ	コシアブラ	栃木県	(那須岳麓)	5月30日	6月3日	37.4	8.58	不検出	6.11	37.4	出荷制限地域で採取した可能性
12	ヤフオク!	コシアブラ	山形県	寒河江市	5月5日	5月11日	20.7	0.74	1.22	0.65	21.9	
13	メルカリ	コシアブラ	青森県		5月29日	5月31日	16.7	0.52	不検出	0.46	16.7	
14	ヤフオク!	コシアブラ	新潟県		3月29日	4月29日	14.7	1.82	不検出	1.64	14.7	
15	ヤフオク!	コシアブラ	秋田県		5月9日	5月17日	13.7	0.87	不検出	0.74	13.7	
16	ヤフオク!	コシアブラ	山形県	鶴岡市	6月10日	6月14日	13.4	0.85	不検出	1.00	13.4	
17	ヤフオク!	コシアブラ	長野県		3月29日	5月23日	9.01	0.35	不検出	0.28	9.01	
18	メルカリ	コシアブラ	秋田県		5月24日	5月27日	4.29	1.13	不検出	1.01	4.29	
19	ヤフオク!	コシアブラ	岩手県		5月17日	5月19日	3.08	1.03	不検出	0.92	3.08	
20	メルカリ	コシアブラ	北海道		5月27日	6月5日	1.43	1.00	不検出	0.92	1.43	
21	メルカリ	コシアブラ	北海道		5月27日	6月1日	1.13	0.98	不検出	0.85	1.13	
22	メルカリ	コシアブラ	長野県		5月24日	5月25日	1.09	0.70	不検出	0.56	1.09	

測定：NPO法人ふくしま30年プロジェクト

## 「2020年秋の全国きのこ測定プロジェクト」では野生キノコの高汚染を多数発見！全109検体中23検体（21%）基準値超え

春の山菜測定の結果を受け、みんなのデータサイトによる（ヤフオク！、メルカリなど）の「2020年秋の全国きのこ測定プロジェクト」（10/11～11/30）を実施。野生の生キノコにおいては、**全109検体中 23検体（21%）で100 Bq/kg基準値超えが発覚した。**

### みんなのデータサイト ネット購入キノコプロジェクト キノコの放射性セシウム濃度測定結果

種類	件数	検出件数*1	検出率(%)	最大値 (Bq/kg)	中央値 (Bq/kg)	食品基準超え件数	食品基準超え率(%)
天然生	109	91	83	1833	17.0	23	21
天然乾燥	13	13	100	88730 (乾重量当り)	397 (乾重量当り)	6*2	46
栽培生	8	5	63	27.4	1.3	0	0
天然加工	4	2	50	4.2	1.1	0	0
まとめ	134	111	83	-	-	-	-

\*1 検出下限値以上の濃度(最小値は0.33 Bq/kg)を示す件数

\*2 乾燥キノコの場合は、厚生労働省が示すその他キノコの乾燥による重量変化率4.0を基に、食品基準を400 Bq/kg乾とした。

参考)天然乾燥キノコ(13件):コウタケ12、イワタケ1

栽培生キノコ(8件):シイタケ(1)、ナメコ(4)、ムキタケ(1)、ヒラタケ(2)

天然加工キノコ(4件):サクランメジ・アマタケ・ナラタケの塩蔵各1、クリタケ水煮1

天然生キノコ:別記

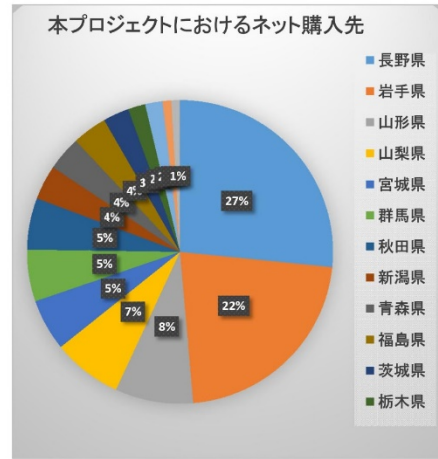
・基準値超えは生キノコ21%、乾燥キノコ46%で、乾燥キノコの方が高い傾向にあった。乾燥キノコの92%(12/13)はコウタケであった。

・栽培キノコや加工キノコには、基準値超えはなく、濃度も低い傾向にあった。



みんなのデータサイトネット購入キノコプロジェクト  
天然生キノコの採取県別放射性セシウム濃度測定結果

採取県	件数	最大値 (Bq/kg)	中央値 (Bq/kg)	食品基準超え件数	食品基準超え比率 (%)
茨城県	3	509	266	3	100
群馬県	6	486	139	3	50
福島県	4	218	83.0	2	50
岩手県	24	244	62.1	8	33
宮城県	6	1833	29.9	2	33
長野県	29	222	16.3	4	14
栃木県	2	18.6	9.3	0	0
山梨県	8	37.1	6.0	0	0
新潟県	4	8.6	5.8	0	0
山形県	9	145	3.9	1	11
北海道	2	1.7	1.3	0	0
秋田県	6	12.0	1.3	0	0
東京都	1	-	0.9	0	0
神奈川県	1	-	0.8	0	0
青森県	4	0.6	0.0	0	0
まとめ	109	1833	17.0	23	21



・基準値超えがあった都県は多い順に、茨城・群馬・福島・岩手・宮城・長野・山形であった。

\* 表は、キノコの放射性セシウム濃度の測定結果について、採取県別に中央値の高いものから記載した。なお、測定結果が1件のみのキノコの放射性セシウム濃度は中央値欄に示した。

この調査による保健所への通報を経て、厚労省がネット通販サイト上での、基準値超えを無視できなくなった



オークションサイト・フリマサイトにおける野生の農産物の販売について（令和3年4月28日）

令和3年春も、昨年に引き続きインターネットオークション、フリーマーケットアプリで販売されたコシアブラなど野生の農産物を検査した結果、食品衛生法に定める食品中の放射性物質の基準値（100 Bq/kg）を超過する事例が確認されています。コシアブラなど野生の農産物の販売については、以下の注意喚起を参照し、特に注意をいただくようお願いいたします。

オークションサイト・フリマサイトで野生の農産物を販売される皆様へ

ご注意ください！

野生の農産物（山菜、きのこ等）については、産出地域ごとに出荷が制限されているものがあります。販売にあたっては産出地域を慎重に確認し、**出荷制限の対象地域で産出されたものでないこと**を最新の情報で確認してください。

出荷制限の対象食品、対象地域は以下URL「出荷制限・摂取制限」項にある「現在の出荷制限・摂取制限の指示の一覧」から一覧ファイルをPDF形式で確認することができます。また、出荷制限は検査データに基づき随時追加・解除され、一覧ファイルも都度更新しています。野生の農産物を販売する際は、最新の一覧ファイルをご確認ください。  
[https://www.mhlw.go.jp/shinsai\\_jouhou/shokuhin.html#出荷制限・摂取制限](https://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html#出荷制限・摂取制限)

出荷制限の対象地域以外で産出された食品であっても、**放射性物質の基準値（100 bq/kg）を超過するものの販売は食品衛生法違反**となります。取引終了後、各自治体の保健所等から調査への協力依頼があった場合には、積極的に協力するようお願いします。

保健所の調査の結果、新たに出荷制限を行うことがあります。食品の安全性確保の観点から、ご協力をお願いいたします。

食品中の放射性物質に関する詳しい情報はこちら

食品中の放射性物質に関する詳しい情報（厚生労働省の取組）は、以下のURLで確認いただけます。  
[https://www.mhlw.go.jp/shinsai\\_jouhou/shokuhin.html](https://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html)

問い合わせ先  
厚生労働省医薬・生活衛生局食品監視安全課（電話：03-3595-2337）

厚労省HPへの掲載、メルカリ等の個人売買サイトへの注意喚起指導、及び、翌年以降個人売買サイトの商品の抜き打ち検査を行う旨が発表された。

# ところが、この動きに対抗するかのよう、今年に入り自民党が100 Bq/kgの食品基準値緩和のプロジェクトを立ち上げた！

福島民報 2021年(令和3年)1月22日(金曜日) (6)

## 食品の出荷制限見直す

### 自民PT 合理的な規制を提言へ 座長に根本氏

東京電力福島第一原発事故に伴う食品の安全規制を巡り、自民党東日本大震災復興加速化本部は二十一日、事故後の基準のまま運用されてきた出荷制限の妥当性を検証するプロジェクトチーム(P.T.)を設置した。安全側の厳格な基準によって野生のキノコや山菜などの出荷が今なお制限され、風評被害の一因にもなっている現状を打破するため、科学的で合理的な規制の運用に見直す狙い。

初会合で座長に根本 上での食品摂取の基準値の在り方②出荷制限2区③を再検討。復興の解除の考え④木材や原木の供給規制の在り方⑤消費者の理解促進に反映させる。

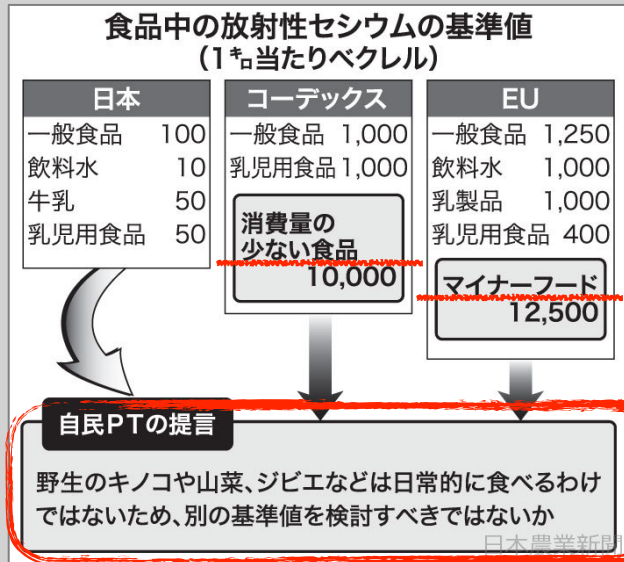
合理的な出荷制限の必要性を語る根本座長(左)

食品中の放射性物質 二〇一九年一月にまとめた報告書では、食品の規格を策定する政府の現行基準値について「策定した際の仮定に比し、実際の食品中の放射能濃度は大幅に低く、食品の摂取から推定される線量年間一〇マイクロシーベルトを下回っている」とし、「モニタリングの根拠として現行基準値を使用し続ける必要性を説明する」とはできないと指摘。現在の事情に即して、検査が必要とされている。

山菜・野生キノコなどを販売できないことが復興の妨げだとし、出荷制限値を100 Bq/kgより高くしようというプロジェクトチームが、自民党内に発足。座長は元復興大臣で、福島2区選出の衆院議員・根本匠氏。3月9日に、「食品等の出荷制限の合理的なあり方に関する提言」が出された。

自民党東日本大震災復興加速化本部  
「食品等の出荷制限の合理的なあり方検討プロジェクトチーム」(PT)  
食品等の出荷制限の合理的なあり方に関する提言

- 【ポイント1】 原発事故前の中山間地のきのこ・山菜等林産物直売所の「復興」
- 【ポイント2】 里山の計画的再生を目的としたしいたけ原木生産の生業の「回復」
- 【ポイント3】 消費量の少ない食品 10,000 Bq/kg  
マイナーフード 12,500 Bq/kg の採用



2021/3/10 日本農業新聞

事故後、放射能測定を長期に実施してきたみんなのデータサイトとしては、食品基準値を現在の100~125倍とするこの提言について、内部被ばく防護の観点から、見過ごすことはできないと考えています。また、原発事故後10年も経過してから、基準値を引き上げる例は、世界的に見ても皆無です。是非、団体署名のご検討をお願い致します。